

2005/01/15

第16回愛知連盟野営大会

県キャンポリー情報

日本ボーイスカウト愛知連盟

第16回 愛知連盟野営大会 SHQ業務一覧表 (参考)

担当部・係	担 当 事 項
野営係 野営管理班 安全衛生班	・ 大会本部～参加隊連絡調整 ・ 各種報告書の取りまとめと分析 ・ 野営生活の指導（指導者・スカウトの規律と安全）に関すること ・ SCエリアの割り振り・地割 ・ 安全衛生指針（刃物を含む）の指導 ・ 水場・トイレ・排水の衛生管理 ・ SC内のじん芥処理に関すること
施設資材係 施設資材班 配給係	・ SC内の電気・照明・水道・トイレ・シャワーに関すること ・ SC施設の計画・設営に関すること ・ SC行事（プログラムも含む）用資材・施設の準備・設営に関すること ・ 野営参加者の配給食材に関すること ・ SHQの弁当支給計画と実施に関すること ・ 臨時食・非常食の手配と配給に関すること ・ プログラム時における弁当食の手配に関すること
プログラム係 全体プロ班 活動支援係	・ 全体行事（開会式・閉会式・大営火）の企画・実施に関すること ・ スキル・オ・ラマ（仮称） ・ SC内の国旗儀礼に関すること ・ 選択プログラムの支援・実施に関すること ・ 活動奨励賞の取得支援に関すること ・ スカウトの奉仕活動 ・ 隊プログラムの支援 ・ 信仰奨励プログラムへの支援
総務係 庶務班 広報班	・ 参加者の受付、SCの動静 ・ （日々の日報受付・整理および人員把握） ・ 事務用品の調達配布、大会文書の収受・発送、 ・ SC内各種会議等の招集と進行 ・ その他、他の班に属さないこと ・ 見学者への案内・受付に関すること ・ SC内の案内・掲示物に関すること ・ 大会の広報・記録・実施報告書の作成に関すること
救護係	・ 参加者の健康管理の指導に関すること ・ 救護所の設置・管理・運用に関すること ・ 患者の受け入れ、救護部への連絡等に関すること ・ 参加者の健康調査書の管理に関すること

(団 → 地区 → 県連)

第 1 6 回 愛 知 連 盟 野 営 大 会 県 大 会 参 加 予 定 申 込 書

地区	第	団
----	---	---

次の通り、参加予定申し込みます。

参加予定人員

スカウト	名
参加隊指導者	名
SC奉仕員	名
GHQ奉仕員	名
合 計	名

※ すべての参加者は、団→地区→県連の手続きをしてください。

参加予納金

1 名 5, 000 円 × (合計人員)	名 =	、 000 円
-------------------------	-----	---------

※ 地区でとりまとめて、3月31日までに県連事務局へ予納金とともに申し込みをしてください。

※ 地区取りまとめ用紙は、別に用意をします。

第16回県大会サブキャンプ割当て

1月13日

サブキャンプ	エリア	対象地区	想定人員(人)
1SC	尾張	尾張南 尾張北 尾張東 尾張中 一宮 尾張西	665
2SC	西名古屋	名古屋西 名古屋南 名古屋中	305
3SC	東名古屋	名古屋東 名古屋千種 名古屋北斗 名古屋緑	437
4SC	三河	碧海 岡崎 三河西 東三河 豊橋 豊田	913
5SC	知多	知多東 常滑 知多北部 知多南	477
計			2797

第16回ボーイスカウト愛知連盟野営大会

プログラム概要 (案)

1 プログラムの基本的な考え方

第16回ボーイスカウト愛知連盟野営大会（以下、「県大会」といいます。）のプログラムは、基本実施要項に定める「開催の目的」、「県大会の目標」に沿うよう、次の4点を基本的な考え方とします。

(1) 1年間の活動の集大成

各隊の夏季キャンプとして、1年間の活動の成果を十分に発揮する。

(2) 生活そのものがプログラム

野営生活の中で、自らの創意工夫により「楽しさ」を見つけ出す。

(3) レッツ、パトローリング

スカウトは班で自主的に活動し、隊指導者は班活動を全面的に支援する。

(4) フレンドシップ

県下のスカウトが一同に介す場として、相互交流の中で友情を育む。

2 標準日課及び日程

(1) 標準日課

時 刻	活動内容
6:00	起床・朝食
8:00	点検・講評
8:30	朝 礼
9:00	午前の活動
11:00	昼 食
13:00	午後の活動
17:00	夕 食
18:30	国旗降納
19:00	夜の活動
21:00	業務連絡等
22:00	就 寝

- ・標準日課は左表のとおりですが、各隊は、それぞれの活動に合わせて、自由なプログラムを展開してください。
- ・各隊が個性を生かした自主プログラムを企画し、大会に参加することが必要です。
- ・全体プログラム、選択プログラム等の実施時間は、内容により、基本日課と異なることがあります。
- ・日程についても、より自由度の大きい日程となります。各隊がどのようなプログラムを計画し、県大会の場で原隊での訓練の成果が発揮できるのかを競い合いましょう。

(2) 日程

	第1日 8/7 (日)	第2日 8/8 (月)	第3日 8/9 (火)	第4日 8/10 (水)	第5日 8/11 (木)
午 前	入 場	フ リ ー ア ク ト (各隊のプログラムにより展開する。) 自主プログラム 選択プログラム 信仰奨励プログラム スキル・オ・ラマ 等			撤 営
午 後	設 営				退 場
夜	開会式	スカウトマスターズ ナイト	フレンドシップ ナイト	大営火 閉会式	

3 活動奨励賞

(1) スカウトに対する活動奨励賞

スカウトが県大会に参加するにあたり、活動目標として「**OWL-PRIZE(アウループライズ)**」を設定し、一定の基準をクリアーしたスカウトに認めていきます。

① 意味

アウル (owl) は、英語で「フクロウ」のことを言います。プライズ (prize) は、「賞」という意味です。

- ・フクロウは、森に住む夜行性の猛禽類で、日本各地に住む留鳥である。
- ・暗闇で音もなく飛来して、獲物を捕獲する姿は、観察力に優れ、勇敢かつ機敏なスカウトの姿に通じるものがある。
- ・木に留まり首を動かす仕草は、深く考える様子になぞらえることができ、自己の活動を振り返るスカウトに通じるものがある。
- ・「森の王様」の名のごとく、高貴で堂々とした姿は、県大会に参加し、自信を付けたスカウトにふさわしい。
- ・愛知県の県鳥「コノハズク」もフクロウの一種である。
- ・吉川野営場のシンボルマークもフクロウをデザインしている。

② 認定

認定は、隊長が行います。認定基準は、次のキーワードに沿って、細目が定められます。

キ ー ワ ー ド		活 動 の 目 標 ・ 内 容
O	own (自分自身の)	ちかい・おきて、スカウト精神に関すること
W	wide (幅広い)	スカウト同士の交流、友情に関すること
L	life (生活)	野営生活全般に関すること
P	patrol (班活動)	班精神、班活動に関すること
R	religion (信仰)	信仰に関すること
I	interest (興味)	自らの興味に応じた活動、発表に関すること
Z	zone (地域)	野営場及びその周辺地域の特性に関すること
E	ecology (環境)	環境保護や動植物の生態に関すること

(2) 隊に対する活動奨励賞

今回、参加した隊を対象に、県大会の目的、目標に沿って活動されたと認められる隊には、「**ACTIVE-TROOP(アクティブートゥーループ)**」の称号を与え、これを表彰します。

① 意味

活動的、積極的な隊という意味です。今回、参加した隊が数々の困難を克服し、今後のスカウティングにも、その精神が発揮されるよう期待を込めた称号です。個人目標と合わせて、チャレンジしてください。

② 認定

認定はSHQが行い、大会長の名を持って授与されます。認定基準は、別に定めませんが、スカウトと隊指導者が一体となり、全力で取り組んだ結果となるように設定します。なお、混成隊で参加する隊においても、それを組織する原隊ベースで表彰します。

4 全体プログラム

全体プログラムは、参加全スカウトが一同に集うものとし、開会式及び大営火・閉会式です。いずれの行事も、なるべく多くのスカウトが参加できるように配慮します。参加とは、演技のみでなく、奉仕により運営に係る役務の一部を分担することも含みます。

(1) 開会式 (テーマ：**華光**)

① 開会セレモニー

- ・大会旗入場、隊旗パレード
- ・参加全菊スカウトによる開会宣言
- ・大会長あいさつ
- ・スカウト参加による野営区紹介
- ・外国スカウト紹介
- ・シンボルマークコンテスト表彰

② アトラクション

- ・自衛隊音楽隊演奏
- ・音と光のショウタイム

(2) 大営火・閉会式

① 大営火 (テーマ：**炎**)

- ・開会花火
- ・各野営区による出し物
- ・参加者全員によるパフォーマンス
- ・ヤーン

② 閉会式 (テーマ：**感動&感謝**)

- ・アクティブトゥループ表彰
- ・感謝状贈呈
- ・県コミッショナー講評
- ・スカウト宣言 (野営区代表)
- ・閉会花火

※ 実施にあたり内容が変更となることもありますので、ご了承ください。

5 選択プログラム

選択プログラムは、各班のニーズに応じ、各種プログラムを選択して、スカウトが参加するものです。各班、各隊で訓練してきた成果を発揮する良いチャンスです。場内プログラム、場外プログラム、オプションプログラムの3つに分類し、実施します。

(1) 参加原則

- ・場内・場外プロは、基本的に1日を単位として構成します。
- ・参加単位は、班を基本としますが、隊単位での参加も可とします。
- ・参加範囲は、場内・場外プロのいずれかから、1班(隊)＝1つを選択して参加することができます。オプションプロは、自由参加とします。
- ・選択したプログラムは、参加各隊により運営することが基本となります。場内、場外とも参加隊指導者の随行、指導が必要です。基本プログラムに各班(隊)で独自のカラーを付けて展開してください。
- ・いくつかのプログラムには、定員を設けさせていただくことがありますので、ご了

解ください。

- ・ G H Qでは、下記の点について提供を行います。

基本プログラムの提供、場所の確保、輸送の手配、資材の便宜

- ・ 各 S Cには、選択プロの運営に協力を要請していきます。
- ・ 選択プロ申込については、確定申込時を予定しています。

(2) プログラム (案)

① 場内プログラム

- ・ オリエンテーリング
- ・ チキンバーベキュー
- ・ 環境プログラム
- ・ 森林作業体験

場内プロを選択の場合、オプションとして、プール水浴(場外)が利用できるよう計画中。

② 場外プログラム

- ・ 大原調整池 1 泊ハイク (いかだ作成等有り) 【1 日半、午後→翌日午後のプロです。】
- ・ 大原調整池日帰りハイク (温泉有り?)
- ・ 登山 (本宮山、鳳来寺山)
- ・ 歴史探訪ハイク (設楽ヶ原歴史資料館)
- ・ 新城市内探訪 (伝統技能、郷土料理等の体験)
- ・ 川遊び 1 N 豊川

③ オプションプログラム

- ・ アマチュア無線体験
- ・ レターフロム吉川

※ 実施にあたり内容が変更となることもありますので、ご了承ください。

6 信仰奨励プログラム

期間中、各隊においてスカウトの信仰に関するプログラムを実施することを奨励します。G H Qでは、期間中、信仰奨励プログラムを実施しますので、各班・隊の日程に合わせてご参加ください。また、各宗派による宗教儀礼についても配慮します。

(1) 信仰奨励プログラム

- ・ 期間：大会 2～4 日目の午前・午後
- ・ 場所：吉川野営場内「信仰の森」
- ・ 参加：各班、隊でお好きな時間に自由に参加してください。
- ・ 内容：スカウトタウンサービス及び宗派による宗教儀礼
- ・ 時間：30 分程度のプログラムとします。

(2) 宗派による宗教儀礼

- ・ 宗派による集会を希望の方に「信仰の森」を解放しますので、ご利用ください。
- ・ 原則、大会 2～3 日目の信仰奨励プログラム終了後の時間帯 (夕方～夜) で実施できるよう計画してください。

7 スカウト交流プログラム

期間中、スカウト同士の交流を支援し、友情を育む場として、第 1 セレモニー広場周辺を「交流ゾーン」と位置づけます。「交流ゾーン」を利用して、次のような計画をしています。(企画は、ますますふくらんでいく予定です。)

(1) スキル・オ・ラマ

各班、各隊で培った技術を大勢のスカウトの前で発表しよう。そして、見に行こう、参加しよう。自分たちの訓練の成果を発表するチャンス到来だ。

- ・内容：野外技能、芸能発表、工作、展示、トレードなど何でもOK
- ・ミニステージも設置予定
- ・日時：大会2～4日目の午前又は午後を単位とします。（4日目は午前のみ）
- ・参加：事前募集を原則としますが、スペースがあれば、飛び入りも可

(2) スカウト情報ベース

活動情報の提供など、スカウトからの情報を募集し、情報を発信します。

- ・我が班（隊）自慢
- ・求む！隊交換
- ・遊びにいらっしやい

(3) ジャンボリーコーナー

次年度に開催される日本ジャンボリーの情報もいち早くゲッツ。

8 スカウトの奉仕

期間中、スカウトが自主的に奉仕活動に取り組むことを奨励します。GHQでは、各班のプログラムに合わせて、スカウトに奉仕の機会を提供します。また、奉仕活動を通じて、スカウトも大会の運営に参加する意識を醸成し、「スカウトのスカウトによる大会」にしたいと考えてます。

(1) 内容

GHQ各部（施設資材、野営、プログラム、総務、救護）での奉仕

- (例)・施設資材部：野営場内の施設整備、環境整備など
- ・野営部：水場の監督、衛生活動、場内パトロールなど
 - ・プログラム部：全体行事、スキル・オ・ラマ等運営の補助など
 - ・総務部：広報配布、日報整理など
 - ・救護部：傷病人看護補助など

(2) 参加

- ・参加は、半日単位を基本とします。
- ・奉仕を希望する者は、班単位で事前に申し込むこととします。
- ・奉仕内容は、希望どおりにならないこともありますので、ご了解ください。

留意事項

- ・このプログラム概要は、県大会参加予定申込時に合わせて提供したもので、詳細等は、変更があり得ることをご了解ください。
- ・プログラムの内容決定は、後日発表する「プログラムガイド」によります。
- ・プログラムガイド（隊指導者用）は、参加予定申込みを行った隊に送付します。（4月中旬予定）

